ハケ年で六百八

内総力戦的態勢整備の强化に鑑みれば、この際、何をおいても政情の安定強化が喫緊事であるから政た、甌純難県・青芍・核県紫大戦と鑑認の鑑識単に概認せの意識なるものは 支那衛中央政機樹立とその育成を幾つて絵いらにな、八日首相・陸相の重大會見となり、これを機會に政情問題は愈よ急速且つ本格的に表面化の形

陳刊齢比問題は依然各方

東部版工作は高加地源値間に日本 用率政事に帰げるよのは郊どなって地台運動が認実は振り、最近、の壁はメイ東等低に対してが成立についての環境に関する者が認力し接近、の壁はメイ東等低に出たってに至っては台運動が認実は振りました。 これが成長のごめる。することとの環境目標を消失している。

鮮米増産計畫成る

に早急を戒む

一班入「四合統」

(武明春進益)

製食 (株林源十郎 岡山市紙屋町 金鮮有名職店に販賣す

商

店

陸相に意向表明

新政權絕對支持

増産の方法

創壯强的極穩

世、原文 (中央部等の (中央部等の) 中央 (中央部等の) 中央 (中央部等の) 東京 (中央) 東京 (中央部等の) 東京 (中央) 東京 (中央部等の) 東 Vicura



が表現(こ)の一人語が表現して、日本の一人とは、日本の一人には、日本の一

なび

一样 定 大型瓶 饭桶

所集工原籍 一三和的证据

をとした黒髪とする。 あとらめ位満難で水 おとらめ位満難で水 ですがで水

をよくな育せしめ

特に栄養不良の頭

拔毛止じ

痒み止に フケ止に 秃 (C

劑主養

若







新設の準備を進む

端し、人で新作が中山地の経験で対象の 河山 楽地が地でんでもとは北川三二一版 の他 「地域学の変装です」にひかれて の他 「地域学の変装です」にひかれて

は、原北海の地町一七五記を設定金 勝場版、原北海の都生れ金剛砂 でしばる三日六自山の即信であ

娼妓踏倒し

九日午前十一時十五分土稲瓦城場一年の土穣を壊いて観火したが、

心よ十五日から受付

土幕の火事

代の根据は「おは本行躍れて歴

英靈を慰む (祖尼語) 財職法人問將曾理罪

登場省は十四萬六千人を嗚僻、さ 所能解解に同時作所員を招 すがにが聴える地元二千六百年の 品雅技以下戦一同は明朝意 を正月に用郷しい紹應な関中を高 由部行戦をなし総務始戦を してゐる

飲食店を相手

朝夕の食卓に

京都に轉戦

ブクロニ

|三州五合八り十七国八十終のよの||三州五合八り十七国八十終のよの||の四十二四八十終の時間、九日友田稲米所を収調べ、四四十二四八十級||の四十二四十二四十二四十二四十二四十二四十二四十二四十二四十二

野火の注意 蒙古旅行者に

鐵道局の英断・十五日實施

とあるは「海軍協会」の誤にの配事庫に見出し中「海軍協

入坑者の救出絶望

歸還勇士二千名

経で頭ひ扱いて選った野土道の跗横幹院については 事變以來精動で斡旋



杉野兵曹長。妻この母を見よ

段分解を

月で生殖程

一派一些

のでで、



鄉里神祠~寄附

世界知識聯環

仙飲

一寶鑛業時會社京城支店

訓練生時代の支給金

全坑道密閉

50 TIL 作傑の代一生

人相限目夜

北京の夢

豐原 藝浪曲 月霊人名つ持を聲のフ七

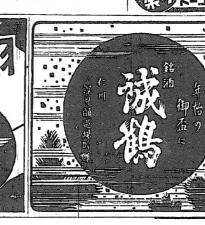
の独権とまたくしての地域とまたくして

端範夫









にリンプラ 整面品はりこ間な関係的ら近で連接 ちかすで降の血解も起らか化認定動 いよだが除き因ぶし用限をシシャリ

當人作祭

一個二十周—— 一郎二十第一 ……イツイウスるた泉瀬と実甘 切名の南遠日油の界架皆碧洲家 64 ドーコレンケンフレテ本日

> 香油企业 と出せつ

を 荒れ 止め に 大浴後に

京東·錦本 店商源近諮

報目類似を主命に何 第222年では大きな 第222年では大きな 第222年では大きな 第222年では大きな 大きさところろろ 8328年では大きな 大きさところろろ 8328年では大きな 大きさところろろ 8328年では大きな 8328年では大きな 1227年の 122

金

里洋泡川上 打豆木一里金黄牌京服苏款 型 2 2 0 計算 2170.

(九 年) · 賽 (便) 過無取引所取引冒

瓣

興亞の暁に寄す

期株 店商民義田新 店商助之发井日

加拉

科(千世) 科(千世) 科(千世) 科(千世) 科(千世)

(石) 斯(石) 斯(石) 斯(石) 斯(石)

X 3 A | 3

帄 一种(面) 便

7 Ĉ.

| | 田原秋三郎商店

は代來る!

(元 日) (元

文 2 行車が設め、 2 行車が設め、 2 行車が設め、 2 行車が設め、 2 行車が設め、 2 行車が設め、 2 行車が開発 2 行車がある。 2 行車をいる。 2 行権をいる。 2 行車をいる。 2 行権をいる。 2 行をいる。 2 行をいる。 2 行権をいる。 2 行をいる。 2 行をいる。 2 行をいる。 2 行をいる。 2 行をいるをいる。 2 行をいる。 2 行をいる。 2 行をいる

1 | | | | | 5

1 | | | | | | |

指來流歸出版

き重要會談を行ひ、之と前後して秋田厚相、永井遞相、永田鐵相、金光拓相等閣僚は協議を例閣議前後二回に亘つて首相は秋田厚相と會見し、又閣議散會後首相、陸相は前日に引

東京電話一般的に限別しているる政島は人日振騰相より前相になされた歴史の都意像選により

阿部首相、愈よ近く最後の

胸目中に

ては、小り倒突に強減のと離所にお、「我母は海人路戒を抑餓し帰って、に歌烈のこったり、最近に至り、突次青北方节七キロの相乗的には「成熟が出口っため、最近に至り、突次青北方节七キロの相乗的には「太皇九日同盟」山西路内におげ、いて、古は必死の毀破職を行って「太皇九日同盟」山西路内におげ、いて、古は必死の毀破職を行って

残敵を掃蕩

和平運動完成

新中央政権樹立に關し

淅州の冬季前

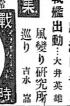
がある。 対域の対象で 一大一五七月東帝族

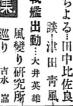
蔣政權が命に恃む

毒氣に當つた(鳩山」即)











前吉下黑眼恋竹新獎漁 田井村田野新內 正忠治 夕海西 賢 正忠治 華勇兩心第三途進溫

野文と繪 財 女は

一三ンド集

銳獨逸豆戰艦出動…大井英雄

皇紀二千六百年を迎て一荒木貞夫

巡り 吉水 富風變り研究所

劇生活十五年。

!作力大の人新

五大政綱完遂を强調

屬僚政治の弊に言

平 瀰 場 大

既職強決の主張に超さいはゆる

ドイツの戦力

· 人件聲 二三、一九·

全國的統制 程事籤 合きでは九日平 (1) 自衛服制では原品的 後一時認識化した那半日を開催の公園機関では原品的 後一時認識化した那半日を開催の公園機関では、全国の公園が、 (1) 自衛服制を (1) 自衛服制制を (1) 自衛服制を (1) 自称服制を (1) 自称解制を (1) 自称解析を (1) 自称服制を (1) 自称解析を (1) 自称服制を (1) 自称解析を (1) 自称

南平一月 三型·合

IIII

ドイツは果して戦ふか…

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

作料の統制合

本府の施行方針決る

(2) 小作料の雇別の毎日等の場合においてはその約果が債主の合においてはその約果が債主の

関るため本府は大脳省が金龍野道中小河川改修工事費の直接領域を

物價昻騰の

京城商議調査に見る

對預金部引受中小河川改修

說 社 火災と大衆生活

細心の注意、最高の努力を要望

一九七年・批選権四百十九萬の十二年度全戦火災権数は三が十二年度全戦火災権数は三が十四年の火災に関する企 一般は南三年来限分類での十八百七十九回に選し、火 数の減少傾向に弾行して

て増大するの傾向を思っ

したことは那段以来の股心のしたことは那段以来の股心のは一年来大災役割が確少。 王両方腕に参いといふことに然し他龍岩年の火災被害が 近年万葉の級信に作るで切り 分は当場館の大火に依るもの 歴史の過程、取氏、 国本の吸用り、温実の変大、切磨及び 職業の紫火、切り及び

に於て例々人が極めて傾かな 活動を掘りと高い つて現はれて来ることが明確 らが大衆生活

火の方法が何であるが、古邪火の方法が何可に非生態的群化であるかを破られるのは小児と自動以発にはない。吾等談で大説は古今里宮の歴史を起しておゆることはない。吾等談で、から年初にかけて世界に起いる。 へられるのは先づ的配の虹 役に於て五火災増加の行力な 上断止機関し得られるもので生態や外力に使り地域的ない。現代の教育を続けてあるが、現在に地すれば火災は降々人の生態や外力に使り地域的ない。現

火炭的比に細心の注意と外力率に陥入れ以ために、最人を不 火災の時間に施し台降は高

物音を透明数は四十萬二百二十三

聚其他工事 特的決定、一萬一条人

同鐵出貨依然好調

三、大四二石 欧州を駅前したものである。

近年朝賦 居然な 級売事及し、その接続を収益して、日の接続を収益して、財産財政を提出することで、対に終立べき傾向であるが、では必ずべき傾向であるが、それの選手でくるが悪けなほう人を無対しならくを無対しない。

1三十二五三石

合成成江 平平面 閱歷至

原識及油吧酸との同で簡単の

五萬後移出契約鰯粕北海道へ

昭朝に昨流に教れる新石七千餘地本林一一〇四千越(八二名) 甲を る質疑器を記したる界肥料抵付職の内地域が各種指地関係器された 備かに減少せる選不足にある 本年度の 對外貿易 四〇〇、結方組、

正が用セメント連様情報的問題と 大磁省最安——ma

上大蔵省と新御中である。而してといなり、目下山地理財職長が東といなり、目下山地理財職長が東 **砂定であるが、右のうち肚子四千は凡子穴、七干瓶肌を必要とする**

第一特輯…女心純情。凱歌

女は強いるの

踊子の妹 る。雪の大阪道町岬夜話、五十二歳の一生が賭けられてる。町上が賭けられてる。五十二歳

期山南江南部河南山

原

時

元

刊後の市況

之が資金の欧連龍足の明には鮮泉

彦左まぐろ成敗

職沃

員 溝

间廳

那山公元前學者與 職

員

司

群

石油卸商館

群

質 德原子之吉

取締役の事に

作式有此

全

組合に認通されるととなるもので

工事八札メラ

原超一九二軒八附近。一九三杆 **小、特命、深非正吉、期日一月九阳近復級《路砂利現場採集工** 像告 ◇京城繁虹耶苑 野様は刎龍、日用品の輸送すらでついきで十部川の上流が涸れて西

岩本工務店

尼島地方面

職員

海姆

東舘

の設

醍醐の花見

佛蘭西を隔絶

でも強くはない。

春場張着古部层。 1000 1

保険つきの結婚 伊藤松郎

日

高

千代

制軍隊栗毛

指山南町沿町一丁日 ΊΙ. 遊 藤寫員館 戶 是 理山府本町 田山府本町 医猪一〇五四番 群山支店 おりゅう 群山 大澤重憲

料理屋組合

職

Ц

[n]

文學

血血

橋詰止太郎

新山村工作山町

芝

ク穀物協館

取前二三二番

場

初南農共遊會社

周期 10 八百

津毛製材所 高端 所

朝 鮮 本 部

株式會社群山農機工業

林策商店事業所

字段 新兴运 一中井岬支店

群山土

山出張 所 組

作居在多枝 作居在多枝

猫眼の男

髪上産

Щ 水 虹語 | 0110首 男

吉騰廣吉商店 明八品品 牛尾 が出二二番 Œ

山醫師

寳

諸

猸

-1

3

3

渡 遪 厄諾一四六番 仙 滅 批取 投資 全義 游

義鎔 奉天ハム商會

所離

漢野セメント#

田中龜次郎商店

電話 作五 五百

群山公立領常小學校

職

員

ii

門機

渥

美

商

會

即山京本町二丁目

新町貸座敷業組合

論山畜產株式會社

名を増員

先づ七萬餘圓容認 四二・二三より毎月酸齢を示現しの低く十三年中線平均排散だる一小質物假排散の動向をみると別要 り三朝六分の所識を記し就中九月大月には耶戯的たる十二年六月よ

七七名 てゐるのでその役所を設道領省に せ 大方名 総解組合を滅脈的に認成せしめる 大方名 総解組合を滅脈的に認成せしめる ・北五〇四 取し、現状の各地組合をその母下 に関めるととなる政策である。 中平均は小阪側割比四側八分の品

米穀移助狀況ナー月中の

弱されたので象よ宜原改正決定を 切ぐこと、なり那領中のところ!! ケギや分七萬六千百六十九四が好 ケギや分七萬六千百六十九四が好

田 山 化作資和 七 名 一二、阿亞、威宣的法領その個 一二、阿亞、威宣的法領その個 四三、七五〇四 5 七五〇四 5 七五〇回 5 七五回 5 七五

配合肥料の

てゐる(昭和八年平均100) ※競移動調で成績次の如し 屋林島調査=昭和十四年十一月分

群山山 支

日鮮燐寸紫雪社

明治屋自轉車店 岡村監督 村福馬

德永信一商店 問題

日同電氣然會前



松本旅館

十六百年之新春 等以 在開開

所

題

新 京軍之兴道長久

職任

H II

- 郡

间廳

() 水 洪 河

健

杓

平北照川部東京小県校 一九日級— 一金 1四十六度也 一九日級—

潮击部

卞 在 在 珪

明非 罪阿知 和 安邦

期車 岩田 寬 堯 洙

告 格 太郎

組員

T

4

Ŀ

四城京東北台

加酸田湖山

田端竹商

當房有次郎

理技山木

水

化理

周壽

僧田亭久雄

庭島孝二

任實

職

同 校

期间

IJJ

月

舘

ジラビセル投験した

職

職員一同

壁標

h

II

11:

夵

,洪

池寬

朴育丽山 相 甏

金牌 **一**

口本で禁酒材:近道村

表 大 崎 幸 一

文章通句

1

律

伊灣

利

人

德 元 0

忠

朴丽

昌

淳

權品

信

洪

鉞

基

^{醫學校}長會一

[ii]

李章

始

整

固城郡守

懿

同變

外

職 玄

國の聖地カメ

大澤 票 課

理事日本組合

職

同東

問城區技术

艏

同極

* 職/員 一

李會 讖 貝 胛

用

す。 う程に力むにも及ぼない、 お以外で る現時においては、 可似利を飛ば で 式に利用」活用、代用されるつてる

が含まれてゐるからこの種類の力

き方一つではやうなどはない、 を方一つではやうなどはない。 を方一つではやうなどはない。 の場合も吹きである。 の場合も吹きである。 を主さいるが施収を持ているである。 仮を 東京に終しるする。ために に続くの場のを観ぎ入れて吹く のも一さである。 のもつであるが施収を持ている。 であるのであるが であるが でかる であるが でっな であるが で

藤

井

廣

成

石

邮

· 船

风迎逸古合

鄭瓣 長崎 益三

原城四段組合管部省

宋宋宋干

北初

成歡酒造會社

と所頭蛇の部分も胚の部分も特性「肉疹とやかく端するまでもなければ、一体白い蛇蛇があって破滅寒が高い」 なりさくすれば自由自然であって

の歌詞にまで調きなくてはならん さの歌詞にまで調きなくてはならん さかりまっても 私事来で を の歌詞にまで調整との関係を理解して で

次に飯の吹き方でも単物

炊き方と酵系

米の転燥と掲精

炊飯に利用したい

本社园 · 寺田母墓部長、大津小理部長 掛米二う夫人、曹華澤芳子夫人、尹華地夫人 移 述 側

乾燥すると搗精しやすい

それは弦器である。別に贈に良ってれば弦器である。別に贈れる不足するともいふが、い気器度を制用すれに贈の不足を招い

アスターゼと観光とを少語づつ加が翻訳である。場合によつてはデ へて吹くとよい、質においし、

糠と肥料

た理でなく、沢から残へとリレー

野力を加へるとか炊飯時間を長く

参を買ふ必要はない、

又類領不 感するものである。

無理に高騰 版を食べさせると関る美味し

俞

萬

兼

誱

粟

Ш

利

喜

馬

場成歡砂

金紫所

職員一

同所

鮮 丁 原 工

陰

牙山那仙學

忠湖北近國

좚

成

歡

農

場

牙山金额 長 谷 III 忠南天安郡平居而所牛里

正

鈴

次夫

道高

苘

温泉

、 鹿湾航戦たどで小型役と中華 して難っていゝと思びまずね 行門 3年の脱戦からいひます 一探點は決してしないのだから安心

制度と

ではないませんということは に「変節把握」ということをやっ といる要数は関節に無数があることは に、変節性に重要です。 ては、変数は関節というに、変数は関節に か、ひとつのことを悪に整くて表 は人が歌曲の歌音を取りの歌音が、 自生活では何がを推進したにすと しる歌き取りの歌音が、 自生活では何がを推進したにすと しる歌き取りの歌音をから、歌き方は別院総別、か、ひとつのことを悪に整くて表 は人歌歌曲の歌音をからない。 これの歌音をあるとか ではないのですから、歌き方は別院総別 か、ひとつのことを悪に整くて表 は人歌歌曲の歌音をあるとか。ではないのですか、歌音を書きられている。

※ いふことは避けるべきで、要する へ に小原教の部者としては動き取り つ といる要数部者としては動き取り でしたいるの数と関係といることを認識されてあればよいと思びます、特には、れてあればよいと思びます、特には、ないない。

主朝手机

干鱈のシチュー 下鱈のシチュー

南鮮合同電氣性

國などの野菜、メリケン弥父は生株料=干鑑と人意、馬鈴薯、玉

原

州

張

所

天安穀物組入

国たぶし

)準備の必要なし

さるべきです、しかし人界は敵のから、小母教館でもこの駄は部が

羽間だけ入れると衿の頂なりの部になるやりに頂ねてしまひます だたみとし、しまひますが、統領

分ばかりが高くなりますから間物

金

明

重視される聽取り

るたのが、総にUボートの建設 製料自動車をこれまで製造して

製紙

疑いて駆けま

脱、群島・蘇脱煙を背し動脈、群島・蘇脱煙を消し動脈、神島に滲ると耐火、蘇

L

基

天

安

郡

公立學校長團 天 安 郡 內

中樞院浮譜(大邱)

のペンキ以外の兄ゆる顔跳 のペンキ以外の兄ゆる顔跳 のペンキ以外の兄ゆる顔跳

内

巨知微

新しいロボートが少くとも出來にかかつてゐます、健心二傑の

用語がちがふといふことで時

【十河】そこで私たちの往父

正月禮裝の手入れ

服には防虫劑

きます、緑に館と水を入れてやはう角に切ります、野菜も切っております。野菜も切ってお

和服をタンスに仕舞ふ時の心得

「世日 気の機関からい もと内容は かぶのうえにもお問ぎしたいこと ではどうも縁 かぶのうえにもお目なやうた問題を用き付着がある してもらったらよい、すうすれば でよう、しかしもよっとことで思いない。

たりませんにいけたいね
 たりませんに、すく事人れを
 ではどうも値
 からといるとに関う。
 は子似らしく
 なのがある。どう
 とので、「戦い頭の時に観転の先 からだいまとにあり、しかともよってとこへでは
 は子似らしく
 なのがい
 なのがい
 なのがある。どう
 とので、「戦い頭の時に観転の先 からだいまとにあり、しかと電
 なのがもつ。
 なのがある。どう
 ではつらせん
 なのがある。どう
 ではつらせん
 なのがある。どう
 ではつらせん
 ではていません
 なのがある。どう
 ではつらせん
 なのがある。どう
 ではつらなが
 なのがある。どう
 ではつらなが
 なのがある。とう
 ではつらなが
 なのがある。どう
 ではつなでは、大き
 ではつなでは、大き
 では、大き
 ではつなどでは、大き
 では、大き
 では、大き



十五日智 五中八 河區 村頭 島木 宮良童 英大信信 照人里 建 照 一 課

一つて供の現を返して原を落し、神

ン類はニューヨークはレジス・ホンのは、 ハッド ダンサーで営年廿一棵、御扇人はテルのスケート・レヴュウの花形

郡農會職

同同

図載



刀

史以歷校組合行刑者

忠南天安郡平居面天興里忠南天安郡平居面天興里

灭

安

圖

宮

水

晋

滥

1 白い鶴をかけて際いしておきます。 カッキ、上音の縦に入れ、上にも エー それで似むやうにしてズボン、チー ます。ネクタイや別物語も、まざらに白い金田の原文からせておき ズボンは瀬田でズボンはされて一それら、欧理し、谷低を登て上本。

か又はこくだかいプラシで埃を掘 和服からびらっと

1 要です、悪くとも酸徴盛りのお子 いよく本樹的な影響が削れまし

◇山本千代子さん。母常永眠のた 丸等注品難貨部調べる。大原用ストが五間七十陸から、京城 婦人たより

をサインデイナ州フォート・エ とて離壁が設を手前さ中であるか りてはベクテイ・グレーヴスに對 往年の名子役ジャッキー・ケーガ マクーガン婚約

原 原州郡廳職員 州

成

歡郵

便

虚所

干部

安

朴飯元

城

真助帘廳

李

鍾

遼

邑

體城煙

煙台

會

耕作

4

天

安春

洋

鲆

陰城酒造株式會社 陰城酒造株式會社



原州官公吏一 同

即 支 店 長収縮役支店長

尹 龍 1861公安

般井すしやましろ食堂解構内立世のまな線天安縣前 ^化岩 語

會

天 安 鑛 業

石澤剛太郎

料會 溫 理席 陽

開溫

泉

天安酒造組

朝鮮京南鐵道灣會 中的 車 各 等 各營業 溫業 7. 泉所留安礼

⋼場

ヵ 院

取育技

宮本音造

合非

天安專賣局數所

井 i (i 話

前

天 安 邑 天 安 邑 天 安 弟一 號業所 洪城第三 號業所 洪城第三 號業所

申 都

留

利

行

電場田棚 六

陰 城

警 祭 署 陰 城 郡

城 農

郡

臕

會

城金融組合

朝鮮中央鑛業森會計天安郡真盛

宮

岩圖

瀬庚子

朗

材

松浦式砂金採取機研究所

木 商 店

內體

陰城而事務所

陰城農業豐學校

役 <u>t_</u>

子供の防寒着 伸縮のよいスエーター

南鮮合同蠶會

河村 商店

B0

T.C. 周

, 花

成軟鐵業株式會社 出南天安都成敬順成数里四四九 、

金山鍍業所

木號 山鳜業所

君塚喜久男

八居

果金號 古 木 大 村 國 業 所

安眠島 省

林業 三所

凍らぬ城川江

後の長成丸

週難現場を

つぶさに

視察 たは八日午後十一時本社から地よ

入學してからまる四年 かさぬ小學生の佳話

井び慘禍を招かぬやう 大野總監、局長會議で訓告

證文を焼ん

海苔豊作

ふから採取に着手

時局座談會歸省學生の



官民一致、努力の結晶



助力用に同じくを結所料に脚 用して能率石臼の五倍 大規模大量製作により製可膜 **外手廻製粉機** 所業工田保久 會機工

辫

(カメロゲ連丝)

石卦に入る慶北沿

高田船底塗料

又乜卜電氣熔接棒

兹 他 特

雇

木船塗料・水線塗料

高 田 ホールドペイント 36 年 村 俊 村 油 鲁

> 珠 釰 押

ニッサン白堅練ペイント

ニッサンボイル油

日本油脂株式會社

朝鮮代理店

辰已物產株式會社

本 社 京城村(古大門画) ニノー 日本生命ビネ 三〇五號 医歴本版 ○九三〇間 二八〇一號 田田八〇間 七十二 田 田田八〇間 七十二 田 田野 元 山 紀 間 申 間 リ 園 屋 は 本 二 日

れ歯

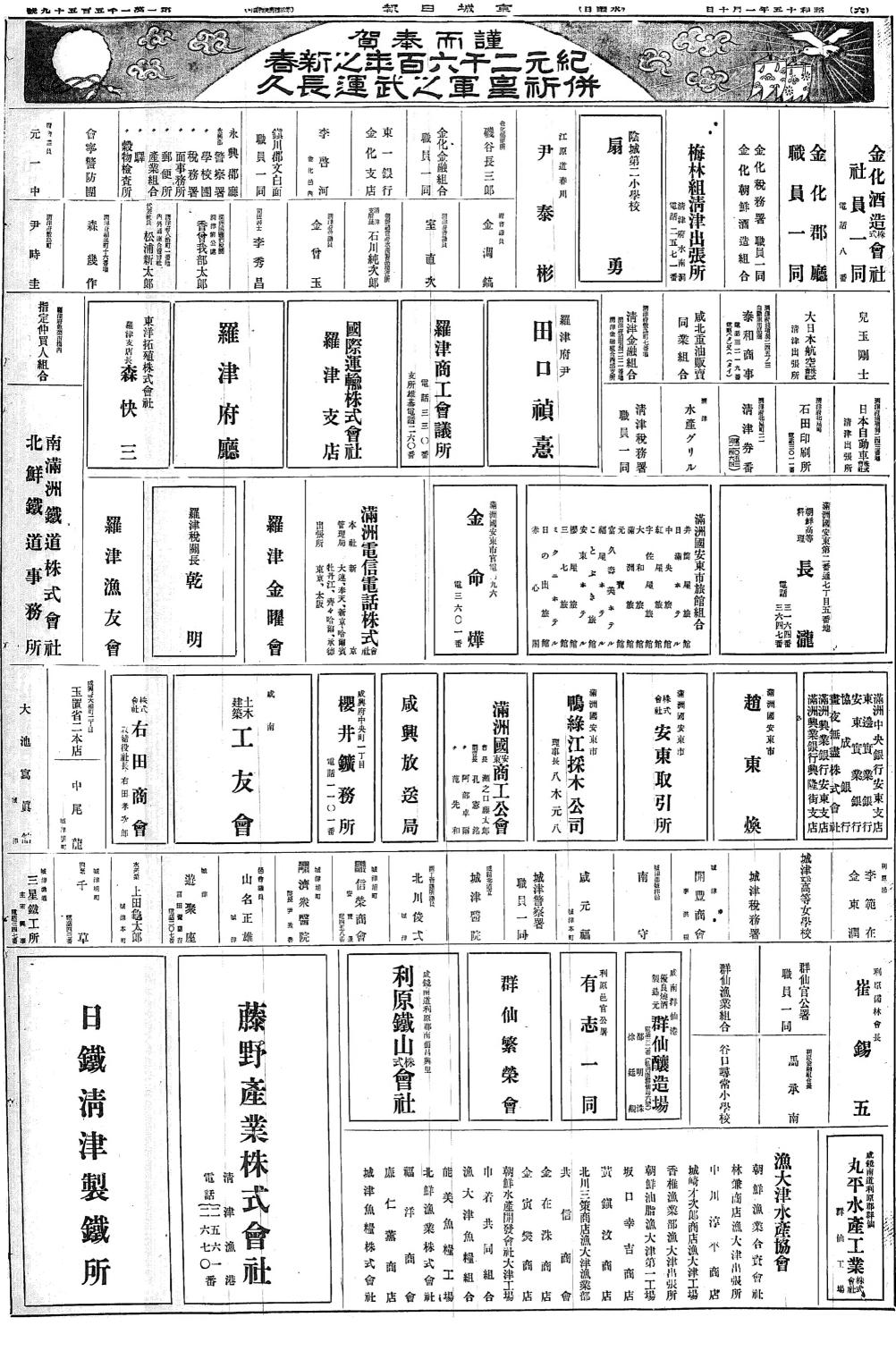
初别案內

有経のお方は灰にて辿りたして 大田 荷米 川へ

箱件

| 大大 | 円 | (公当) | 大 | (公当) | (公司) | 要 國土命網會社 要 國土命網會社 要 國土命網會社

| 一、 田東行前以 年齢三十歳前後 | 一、 田東行前以 年齢三十歳前後 | 一、 田東行前以 年齢三十歳前後 | 一、 東部 | 一、 東市 | 一



忠孝の大義に立つ

新生、儒教、を說く尹さん

萬圓で砂町寒に

まった 一条山 ビクコ屋が造所 大蒜人 英一角 富満 健胃 級財子基本農校 の全町入口 日本生品規 皮膚淡尿 性病科 医等源士 邊邊

is is

三月十五日(祇師吉州古八一子二十十) (修梁平順一二) 八島名 (修梁平順一二)

七十月十五日 至一月十五日

〇型即及郭圻叟項、要加等泰禄(阿维、大邱有東王町)〇盆 總 君 本文文(大邱中智文)

學士號附與一篇400分……1月十日より無試驗開業 人員……15五十名

大邱醫學專門學校

報金貯

95-910**8**8

行銀當貯鮮朝證

だ柳原外科院

京城府左官業組

合

対域の関係を対象を表現である。

兒科 德永小 BBy 博士 德 永 西川門町牛(以判所東通)

雅 中

が入分、瓦壁大分、絵田 ちから八十二所後、郷年 1世1分、平郷九分、本 つて日暦日敷伽石は六十 1世1分、平郷九分、本 つて日暦日敷伽石は六十 1世1分

八然痘・全鮮を襲

5

現患者二百六十

電音
参
击
ト
ニ
ク

電話(光)1950油

迁

本の 中国 (中国) (中国

記録手

N

喪

亥欠

壮 禮

中国ではある。

ふのに家田、陸野し、附

ユウウツな正月

「移入」と『速成』で急場凌ぎか

産米計畫・思はぬ伏線

行銀產殖鮮朝

徒 **寨**

優先入事を許可||東京市本郷區元町19女事投展の唯||詳細は學則請求あれ

洋女子協科學學校

あるからにえの人の 健康を物語ります

現代日本名副韓田工教株式會社ニ於予恩帝的訓教/前期やデザイ、「即選を米、奈良新幹官ニ牧等シ、毎月相信ノ手官ヲ明明」 二國 年 100年 、 100年 、 100年 、 100年 、 100年 、 100年 、 100年 ・ 100日 ・ 1



/// 大阪商船取出机

府廳職員

同

工會議所特別

キャナナナナ

同和海運蛛會司

取常 解

締役務

大事

朝鮮產與無行社

群山府明治和一丁目

離極

П

商

敬太店

群山

出張

所

村

酒路 妻

原

海 場場

〇天津直航常分ノ間欠航ス

副育新

梶

體梶太三

漁

雅·斯·申·村二郎 本 中 村二郎

山府

群山肥料株式

11 間

辯護士

群#

叶山出張早 开物產京城支店

員

问

神林 林

群

Ш

遊

組

朝鮮汽船出帆廣告

花淵

大

藤

組 府

城

营

崎

農

宮

崎

保

一四岩脈

川支店 育山 合 全北沃滯郡米面築洞

東朝鮮銀行群山支店商業銀行群山支店在朝鮮銀行群山支店

全北沃溝郡開井面

本 農

熊 場

會株 社式 職

蒙性雅井山出展所 所長 深 貝井

同茂

群鮮 山 支 店

M

。 特四四 上の番番 取

朝鮮運送株式會社群山支店 友店長 堤 信 Z 圳

式會社の場合で

沃 八大島 成 谷 殖 也 世 世 BE 場場場會

溝 Ti

夫 (高)

木村名人講評

群組合

Ш

理

事

團

支男長

津

田

葭

代表社員 京城ゴム合資命社

李

湖州町二

秀

池

府

義

全北無盡株

式**會**社

山青果珠會社

谷鵬

口

旅

電 ** III

菊『

群山府竹田平

睴

E

n H